

「蓮田市人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）」
に寄せられたご意見等について

このたびは、「蓮田市人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）」
について貴重なご意見をいただきありがとうございました。意見募集をした結果について、
以下のとおり取りまとめましたので公表します。

1) 募集期間

平成27年12月25日～平成28年1月22日

2) 募集方法

ホームページに掲載するとともに、蓮田市役所政策調整課・行政資料コーナー、
図書館、農業者トレーニングセンター、中央公民館で素案を公表し意見を募集しま
した。

3) 意見提出者数 2人

4) 提出された意見等の要旨及び市の考え方

番号	意見の概要	市の考え方	計画への反映
1	P34 ②交流人口増の促進 主要な関連事業の中に、「散策路整備な どによる蓮田再発見PR」を追加する。	・ご意見を踏まえて、No.23「サイクリング ルートによる蓮田再発見PR」の事業名を 「ふるさとウォーク・サイクリングルートによ る蓮田再発見PR」に、内容のうち「サイク リングルート」を「ふるさとウォーク・サイク リングルート」に修正し、担当課に「自治振 興課」を追加します。	ご意見を参考に 修正します。
2	P53 ②生涯を通じた健康の確保 主要な関連事業の中に、「老人福祉セン ターを高齢者健康福祉センターとして、高 齢者の健康増進のための総合的な拠点と する。」を追加する。	・ご意見を踏まえて、No.116「高齢者の生き がい支援事業」の内容を「高齢者からの各 種の相談に応じ、健康の増進、教養の向 上、話し合いやレクリエーションの場を提 供するとともに、高齢者福祉計画に基づ き、老人クラブが行う教養講座やスポーツ 親交のための事業、敬老を祝う事業等の 推進を図ります。」に修正し、担当課に「在 宅医療介護課」を追加します。	ご意見を参考に 修正します。

番号	意見の概要	市の考え方	計画への反映
3	<p>梨農家の担い手を募集し、手放す予定の梨畑を貸してはどうか。</p> <p>梨を生産から販売するまでには時間がかかるので、梨の木も梨棚もあってすぐに生産、販売ができる状態のまま貸し出せば、新規でやりたいかたがすぐにとびつくと思う。</p> <p>梨農家が増えることで、産地を維持するとともに梨畑が多い閩戸地区や平野地区などの人口が増えるのではないか。</p>	<p>・ご意見を踏まえて、No.8「特産品振興事業」の内容を「梨農家の担い手募集や手放す予定の梨畑のあっせんなど」に取り組みます。また、小学生の「梨」選果場見学会や蓮田サービスエリア上り線での特産品フェアの開催により、蓮田市の特産物である「梨」をはじめ広く特産物の紹介を継続して実施します。」に修正します。</p>	<p>ご意見を参考に修正します。</p>
4	<p>新しい発見ができる楽しいまちを目指してみてもどうか。</p> <p>公民館や子育て支援センターなどでは、ちょっとした催し物は平日しかなく、土日には大きな催し物以外はない。そのため、土日休みの学生や社会人の多くは、土日には市外に出かけてしまう。</p> <p>そこで、土日でも市内で楽しめる催し物がたくさんあれば、少しでも蓮田市に魅力を感じ、今後も蓮田市に住み続けたいと思うのではないか。</p> <p>特別大きな催し物ではなく小さな催し物でもよい。例えば、そば祭りの中にそば打ち体験を入れるとか、梨の栽培～収穫体験でもよいし、米作り体験でもよい。また、小学生を対象に西城沼公園で遊ぶ企画や市内にあるサイクリングロードを活用しサイクリングを楽しむ企画を立ててもよい。とにかくいろいろなことを行ってみてはいかがか。そうすることで、子どもから大人まで新しい発見ができ、蓮田市に住んでいると楽しいことがあると思って蓮田市へ移住するかたも出てくるのではないか。</p>	<p>・ご意見を踏まえて、No.24「特色あるイベント支援事業」の内容を「新規のイベントを検討し、はすだ市民まつり、商工祭さくらまつり、雅楽谷の森フェスティバル、蓮田マラソン、コスモスまつり、そばまつり、農業まつりなどのイベントや、閩戸の式三番など郷土の文化財等を関係団体と連携し、市内外にPRします。」に修正し、No.69「公園整備事業」の内容を「幼児を見守りながら、子育て中の親同士や多世代間の交流が図れる施設を整備します。また、簡易児童遊園地や老朽化した既存遊具を魅力ある遊具に刷新し、来園児童の増加を図ります。」に修正します。</p>	<p>ご意見を参考に修正します。</p>